

# 市議会だより



## New Topics

第5回みらい泉佐野子ども議会を  
開催しました

令和4年度決算を認定しました

## 目次

- ◆議会活動報告…………… 2~3
- ◆9月定例会の結果報告…………… 4~7
- ◆一般質問…………… 8~12
- ◆ご案内…………… 12



### 厚生文教委員会

7月21日

7月21日、厚生文教委員会委員で市内の日本遺産を構成する文化財や施設、景観を視察しました。まずは、古代日本の三美人、和歌三神の一人として数えられる衣通姫そとおりひめに関する情報を発信する上之郷地区にある衣通姫ガイダンスセンターを視察しました。

次に、日根野土地改良区の事務所で意見交換会を行った後、令和4年に「世界かんがい施設遺産」に登録された日根野地区を流れる井川用水ゆがわ（地元呼称：ゆがわ）とその取水口を視察しました。

最後に、大木地区に存在し、上大木町会の方々が公募制で「野那歩やなぶの吊り橋」と命名した吊り橋を視察した後、オーガニックとランプの村づくりを行う拠点として再生された築約150年の古民家「みんなち村」の地域の方々が運営されるカフェで意見交換会を行いました。



衣通姫ガイダンスセンター



井川用水



野那歩の吊り橋

### 第5回みらい泉佐野こども議会

7月30日

7月30日（日）に5回目となる「みらい泉佐野こども議会」を開催しました。チラシやポスターで公募し、過去最多となる11組14名のこども議員さんに参加していただき、皆さんの意見に対して担当議員が答弁をしました。

特に多かったのが、こども達の遊ぶ場所や公園・遊具に関する意見や提案で、「早くしないと大人になってしまう」という、切実な想いも伝わってきました。他にも、ブルーインパルスに来てもらう航空祭の応援の要望や、学校生活に関する疑問や、野焼きの煙対策の提案等、素晴らしい意見交換の機会となりました。



この度、こども議員の皆さんにいただいた意見については、泉佐野市とも共有し、より良い泉佐野市を目指してまいります。

こども達の声が、泉佐野市の未来を創るような機会にしていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。

## 議員研修

7月31日

明治大学 政治経済学部 教授 牛山 久仁彦 氏を講師に迎え、「人口減少社会における自治体議会の役割・課題と今後の展望」をテーマに大阪府南部市議会議長会による議員研修会が開かれました。



9月4日

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 機運醸成局 地域・観光部 地域連携課 参事 堤 成光 氏を講師に迎え、「大阪・関西万博の最新動向について」をテーマに本市議会議員研修会を開催しました。

2025年に大阪市此花区の夢洲で開催される「大阪・関西万博」の概要と国・地域等の参加状況とパビリオンの建設状況、機運を醸成するためのイベント開催などについてお話いただきました。

万博開催期間中に訪れる国内外の観光客が、本市へ訪問するような取り組み等のご提案をいただきました。



## 関空りんくうまちづくり特別委員会視察

9月15日

泉佐野東駅前交通広場ホテル建設プロジェクトによって建設され、9月1日にグランドオープンした南海泉佐野駅前の「レフ関空泉佐野byベッセルホテルズ」の視察を行いました。次に、3月20日に開業したりんくうタウン駅周辺の「OMO関西空港by星野リゾート」の視察を行いました。その後、関西エアポート株式会社を訪問し、関係者から関西空港の直近の利用状況等々の説明の後、空港内の改修工事の進捗を聞きました。2025年に開催される大阪・関西万博に伴う空港利用客の増加に対応するため、国内線と国際線の両エリアの改修については、国内線エリアを南側に移転させ国際線エリアを中央に集約し、国際線エリアの拡大と国際線使用可能スポットをそれぞれ増やす内容でした。

今後とも、泉佐野市と関空が共存共栄で発展するよう議会としても応援してまいります。



レフ関空泉佐野byベッセルホテルズ



OMO関西空港by星野リゾート



関西エアポート株式会社

# 9月定例会議を開催

議案  
第51号

## 令和5年度泉佐野市一般会計 補正予算(第6号)

可決  
全会一致

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ5億7,490万4千円を追加する議案です。

### 総務産業委員会関係

「さのぼ」還元キャンペーン、LPガス料金高騰支援対策、外国人食堂など新規事業に対して活発な審議が行われました。「さのぼ」還元キャンペーンについては泉佐野漁業協同組合が主催する泉佐野うみ祭り、軽トラ市についてなど、LPガス料金高騰支援対策については、大阪府の対策との関連や、届け出の有無など、外国人食堂については、関連イベントや行うスケジュールなど多くの質疑がありました。

#### 主な内容

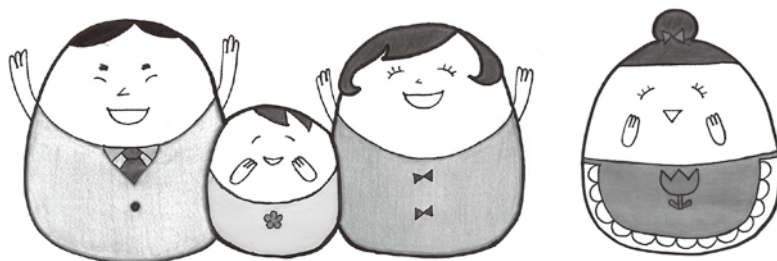
- |                              |           |
|------------------------------|-----------|
| ・まちづくり推進事業(LPガス料金高騰支援対策)     | 3,654万7千円 |
| ・外国人労働者受入環境整備事業(外国人食堂等の開催)   | 356万3千円   |
| ・観光振興事業(地域ポイント「さのぼ」還元キャンペーン) | 1,160万円 等 |



### 厚生文教委員会関係

#### 主な内容

- |  |           |
|--|-----------|
| ・泉佐野市の未来を創る教育事業(総所得が生活保護基準の1.5倍以下の世帯の小学5年生-中学3年生を対象に月額5,000円の学校外教育費用の補助) | 5,720万円   |
| ・民間保育所対策事業(民間保育園・こども園等で新たに勤務を開始した常勤保育士等を対象に5年間で最大100万円を支給)               | 300万円     |
| ・家庭児童相談室運営事業(ヤングケアラー実態把握と支援員研修等)   | 184万8千円   |
| ・長滝テニスコート整備事業(トイレの洋式化・水洗化の改修工事)  | 499万5千円   |
| ・総合体育館整備事業(大体育室の音響設備の更新)   | 2,870万円 等 |



認定第1号  
認定第5号  
認定第7号

- 令和4年度泉佐野市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 令和4年度泉佐野市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和4年度泉佐野市りんくう公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について

**可決**  
賛成多数

認定第2号  
認定第3号  
認定第4号  
認定第6号  
認定第8号  
認定第9号

- 令和4年度泉佐野市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和4年度泉佐野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和4年度泉佐野市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和4年度泉佐野市病院事業債管理特別会計歳入歳出決算の認定について
- 令和4年度泉佐野市水道事業会計決算の認定について
- 令和4年度泉佐野市下水道事業会計決算の認定について

**可決**  
全会一致

令和4年度各会計決算の認定について決算特別委員会を設置し、9月12日・13日の2日間で集中審査を行なった結果、すべての会計決算の認定を可とすることとなりました。泉佐野市の財政状況を見ていただく資料として普通会計決算の収支と財政指標等を掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

## 令和4年度 普通会計決算の状況

### (1) 収支

(単位:千円)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 歳入総額	68,578,567	70,520,926	76,818,888
② 歳出総額	68,063,997	70,068,150	76,316,581
③ 歳入歳出差引額 ①-②	514,570	452,776	502,307
④ 翌年度へ繰り越すべき財源	378,858	67,775	93,571
⑤ 実質収支 ③-④	135,712	385,001	408,736
⑥ 単年度収支	2,541	249,289	23,735
⑦ 積立金	67,181	68,050	232,051
⑧ 繰上償還金	1,010,000		1,116,000
⑨ 積立金取崩額	298,433		
⑩ 実質単年度収支 ⑥+⑦+⑧-⑨	781,289	317,339	1,371,786

※国の地方財政状況調査に基づいたもので、普通会計決算（一般会計、公共用地先行取得事業特別会計、りんくう公園事業特別会計、病院事業債管理特別会計のうち貸付金事業に係る分を含むもの）として取りまとめています。



### (2) 財政指標等

(単位:千円、%)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
① 基準財政需要額	17,866,203	17,988,995	18,854,441
② 基準財政収入額(錯誤額を除く)	17,081,791	16,003,053	16,120,594
③ 標準財政規模 ※	23,556,856	24,512,912	24,080,948
④ 財政力指数(単年度)	0.956	0.890	0.855
(3力年平均)	0.948	0.930	0.900
⑤ 実質収支比率	0.6	1.6	1.7
⑥ 経常収支比率	109.4	99.5	104.4
⑦ 積立金現在高	13,194,172	16,929,357	16,259,356
⑧ 地方債現在高	62,555,299	61,866,870	58,619,166
地方債現在高(臨時財債除く)	47,801,611	46,389,543	43,768,682
⑨ 実質赤字比率	-	-	-
⑩ 連結実質赤字比率	-	-	-
⑪ 実質公債費比率(単年度)	10.1	8.1	7.4
(3力年平均)	12.0	9.9	8.5
⑫ 将来負担比率	83.0	42.8	27.9

※標準財政規模は臨時財政対策債発行可能額を含んでいます。  
※早期健全化基準:実質赤字比率12.15 連結実質赤字比率17.15  
実質公債費比率:25.0 将来負担比率:350.0

# 議決結果一覧表

## 全会一致で可決された案件

議案番号	案 件
議案第47号	災害派遣手当等についての条例の一部を改正する条例制定について 新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律の公布による地方自治法の改正に伴い、災害派遣手当等についての条例の一部を改正する議案。
議案第49号	令和4年度泉佐野市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 令和4年度泉佐野市水道事業会計未処分利益剰余金を資本金に組み入れる議案。コロナ関係の減収と水道料金の60%減額措置を行ったことを要因として、令和4年度は黒字額が減少しました。
議案第50号	令和4年度泉佐野市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 令和4年度泉佐野市下水道事業会計未処分利益剰余金を資本金に組み入れる議案。
議案第52号	令和5年度泉佐野市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
議案第53号	教育委員会委員任命についての同意を求めることについて 教育委員会委員に、甚野 益子さんを任命することに同意しました。
議員発議第8号	脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラー・エコノミー(循環型経済)の推進を求める意見書の提出について
議員発議第9号	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書の提出について

議案第51号は4ページ、認定第2号、3号、4号、6号、8号は、5ページをご覧ください。

## 表決が分かれた案件

議案番号	案 件	結果
議案第48号	泉佐野市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例制定について 法律改正に伴い泉佐野市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例制定	可決
議員発議第7号	下水サーベイランス事業の実施を求める意見書の提出について	可決

認定第1号、5号、7号は6ページをご覧ください。



## 議案の賛否 表決が分かれた案件の賛否一覧です

議員名 議案名	新緑未来		正道の会	チーム泉佐野創生			大阪維新の会				再生市民の会	自民党		共産党	公明党			
	中藤大助	布田拓也	中村慎作	向江英雄	大和屋貴彦	野口新一	新田輝彦議長	日根野谷和人	射手矢真之	峰浦修平	中庄谷栄孝	西野辰也副議長	高橋圭子	高道一郎	岡田昌司	辻中隆	大庭聖一	松村正秀
議案第48号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第1号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第5号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
認定第7号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議員発議第7号	○	×	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は賛否同数のときのみ表決し、議案の可否を決定します。 ○：賛成、×：反対

### 意見書・決議

3件の意見書を選択し、関係機関へ送付しました。

脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラー・エコノミー（循環型経済）の推進を求める意見書の提出について

全会一致  
送付先 経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣



ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書の提出について

全会一致  
送付先 文部科学大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣

下水サーベイランス事業の実施を求める意見書の提出について

賛成多数  
送付先 厚生労働大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、感染症危機管理担当大臣

### 議員協議会

各定例会では、当初の議会運営委員会では議案としての扱いに至らなかった案件が追加議案として後半の議会運営委員会で上程案件とされる場合があります。

この時、当初議案の本会議採決後に全議員による「議員協議会」が開催され、追加議案の説明と質疑が行われます。

また、議案だけでなく、市政運営にかかわる報告案件が取り扱われ、全議員に報告されます。

「議員協議会」の議案部分については人事案件を除いてネット中継をしています。ぜひご視聴ください。



### 豆知識



# 一般質問

議員が市の一般事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問します。泉佐野市議会では、議員一人あたりの質問時間は答弁を含めて30分で、会派を代表して行う代表質問は所属議員の人数分の時間を使うことができます。



▲議会中継のQRコード



各議員の一般質問の内容は、本会議での発言を要約しています。質問の全内容は、インターネットで泉佐野市議会ホームページの「議会ライブ中継・録画配信」、または「会議録検索」(11月末日配信予定)をご覧ください。

大阪維新の会  
泉佐野市会議員団 代表  
峰浦 修平 議員



## 奨学金返還支援について

**Q** 日本学生支援機構の奨学金代理返還制度について、企業・返還者である従業員双方のメリットのあるこの制度の活用や企業との連携について伺う。

**A** 令和3年の4月に制度が改正され、企業が直接機構に送金し、

代理返還が可能となりました。この制度により従業員本人の経済的な負担が軽減されるため、仕事へのモチベーション向上につながり、さらに所得税も非課税扱いになります。企業側も、代理返還した金額を給与として法人税に損金算入できるほか、人材確保に苦慮している企業にとって

も魅力ある採用条件の一つとなり離職率を抑える施策となります。

本市として、この制度を市のホームページへの掲載ならびに商工会議所や各関係機関を通じて市内事業者に広く周知し制度の利用を促進することで、誰もが安心して働くことができる労働環境をめざしていきたいと考えています。



- ・奨学金返還支援について
- ・地域猫活動について
- ・ふるさと納税について
- ・町会について
- ・交通安全対策について
- ・防災について

## 地域猫活動について

**Q** 犬・猫不妊去勢手術費用助成金制度の拡充について伺う。

**A** 令和2年度以降、制度の拡充には至っておりませんが、令和6年度から、地域猫活動支援に重点を置いた制度拡充について検討しています。

**Q** 地域猫活動への理解が必要な中で、周知・啓発をどのように行っていくのかについて伺う。

**A** 地域猫活動の周知・啓発につきましては、「餌やり」等のルール、「どうぶつ基金を活用したボランティア団体との連携」について、市広報紙及びホームページで周知・啓発を行っており、今後はボランティア団体と協同し、市役所市民ロビーにおいてパネル展の開催を予定しています。また、各町会に地域猫に関する案内チラシの配布も予定しています。今後も、関係団体と連携しながら周知・啓発に努めてまいります。



## ふるさと納税について

**Q** 10月からの返礼品に認められる地場産品の基準変更による影響と今後の対応について伺う。

**A** 本市として、今後総務省と対話を続けるとともに、本市及び事業者への影響を最小限にとどめたいと考えております。

## 町会について

**Q** 町会加入率が低下している中、町会の高齢化が進み、町会役員のみならず、町会の負担軽減や広く情報を周知するために町会のデジタル化を進めるべきではないか。

**A** 町会のデジタル化については、従来から補助金申請などを電子メールでお受けできるようにいたしますが、防犯灯設置費補助の申請手続きについてもスマホやパソコンなどから申請できる申請用フォームの作成について検討しています。





・広域連携行政のQ&A  
・大阪・関西万博のQ&A

### 交通安全対策について

**Q** 自転車関連事故に対する対策について、自転車ヘルメット着用義務化の周知と併せて伺う。

**A** 本市では、警察や交通安全協会と連携し、交通安全教室や交通安全運転者講習会ならびに街頭啓発などで、自転車ヘルメット着用の重要性を啓発しています。

### 防災について

**Q** 今後30年以内に高確率で発生すると言われている南海トラフ地震などの大災害に備えた、災害時の避難経路について伺う。

**A** 本市の避難経路対策として最優先の取り組みは、津波や高潮災害時に沿岸部からの避難経路になる市道泉佐野土丸線の道路整備のほか、災害時の緊急交通路として府道新家田尻線の道路拡幅や橋梁耐震化にも取り組んでいます。また、災害時の心構えとして避難経路や避難先などを確認できる避難訓練も企画してまいります。

公明党  
泉佐野市会議員団 代表  
松村 正秀 議員



・環境衛生のQ&A  
・健康・福祉施策のQ&A  
・防災のQ&A  
・教育支援のQ&A

### 不燃ゴミ回収について

**Q** 当市では電球、電池、食器類等は、少量でも「粗大ゴミ」扱いで市民の方から「他市でも実施してる不燃ゴミ袋を作り回収して欲しい。」また「市役所・公共施設で不燃ゴミ回収コーナーを設置して欲しい。」と要望があります。

**A** 現在、本市では、「不燃ゴミ」の分別項目は設けておらず、有料で「粗大ゴミ」の分別項目で回収または焼却場へ自己搬入していただいております。また、ゴミの分別項目については各自自治体独自に設定しており、内容も自治体によって様々です。電池、蛍光管、陶器類など少量の不燃ゴミを回収することは、住民生活の利便性の向上につながると思われませんが、分別項目や回収方法の変更を行う場合は事前の調整事項が多数ありますので、実施団体の事例を参考にしながら、適切な回収方法を調査、研究してまいります。



### 補聴器助成について

**Q** 身体障がい者手帳が交付されている高度、重度の難聴の方が補聴器を購入する際は、国の補助制度が有ります。しかし、中程度・軽度の加齢性難聴の方には補助制度が無く、補聴器の費用相場は10〜30万円と高額です。ぜひとも費用の一部助成をお願いしたい。

**A** 補聴器の費用は、高額なものから低額なものまで様々であり、適切な補聴器の選定が重要であるとともに、補聴器購入の際には、補聴器相談医や、認定補聴器技能者と相談した上で購入が望ましいとされていることから、高齢者に対する補聴器購入の助成につきましては、全国や府内の状況及び助成する金額や条件の設定などの詳細内容を研究し、助成内容を検討の上、令和6年度当初予算で要求してまいりたいと考えております。



### ハザードマップ活用について

**Q** 泉佐野市総合防災ハザードマップは、市民の皆様の防災対策にとっても役立つ資料です。今後の活用と防災に關しての取組みを教えてください。

**A** 泉佐野市の総合防災ハザードマップにつきましては、令和5年3月に更新したものを、広報いずみさの4月号と同時配布し、市のホームページでもウェブ版ハザードマップと併せて公開いたしました。

6月号においてもハザードマップ活用の特集記事を掲載し、市内で防災を目的に活動されている団体を対象に出前講座を実施し、ハザードマップだけではわからない内容や地域の危険度などを詳しく説明する取組を行っております。

今後も、様々な機会を通じて訓練や啓発を行い、このハザードマップが生かされるよう努めてまいります。



新緑未来 代表  
布田 拓也 議員



・長期欠席・不登校への対策について  
・学校以外の教育機会の確保に対する取り組みについて  
・新型コロナウイルス接種による死亡等健康被害の異常な多岐について

### 学校の宿題は必要なのか？

**Q** 学校の宿題はなぜ必要ですか？  
学校で夕方まで授業を受け、家に帰って塾等に通い、さらに宿題をこなす少年時代の過ごし方は本当に正しいのでしょうか。習熟度が高い低いにかかる時間も大きく変わります。全員に同じ宿題を課すことが個別最適と言えますか？

**A** 宿題は学校が提供するものですが、市教育委員会としても「宿題は必要である」と認識しています。ただし、こども達の学習状況や学習方法等は個別に異なり、多様であるため、全員一律に同じ宿題を提示するだけでなく、個別最適な学びや学び方を自己選択・自己決定できる仕組みをつくる等、可能な範囲での工夫も必要であると考えます。従来型の宿題に加え、1人1台端末等も活用しながら、個に応じた学びの保障ができるよう、必要な指導言及び支援に努めてまいります。



### コロナワクチン接種による死亡が異常に多い。市の見解を

**Q** 過去45年間のすべてのワクチン接種による死亡者数151人を、コロナワクチン接種による死亡者数が2年で超えるという異常事態(208人)。この事実は真摯に受け止め、副反応・後遺症リスクを考え、推進を止めるべきではないのか。

**A** 令和5年7月28日の予防接種・ワクチン分科会副反応検討合同部会資料より、「現時点においては引き続きワクチン接種を継続していくこととしてよい」としているほか、「ワクチン接種後に係る副反応疑い報告状況については、現時点では重大な懸念は認められないと考え「てよい」としています。本市としては、新型コロナウイルスに関する情報とともに副反応の発生状況や健康被害救済制度による対応状況などを踏まえたワクチンの安全性に対する国の見解などを注視しながら、接種者や保護者が接種判断するため、健康被害の状況等も含め、最新情報の提供・周知に努めます。

自由民主党  
泉佐野市会議員団 代表  
高橋 圭子 議員



・安心して子育てができる環境について  
・窓口業務について

### 病児保育について

**Q** 本市も安心して子育てができる環境を整えるため、病児保育事業を行っていただけませんか。

**A** 本市では、病気回復期の未就学児を対象とした「病後児対応型」保育事業を下瓦屋認定こども園に事業委託を行い実施していますが、「病児対応型」保育事業の実施については、令和6年度に策定する「第3期泉佐野市子ども・子育て支援事業計画」に盛り込むかを検討してまいります。

**Q** 大阪府下の病児保育事業の実施状況を教えてください。

**A** 令和4年6月時点の、大阪府下の病児保育事業は、163か所所で実施されており、事業累計の内訳は、病児対応型が106か所、病後児対応型が69か所、訪問型が5か所です。

**Q** 病児保育事業の実施にあたり、国の補助がありますが、国の補助制度を教えてください。

**A** 病児対応型は基本分として1か所あたり年額703万7千円、

加算分として、例えば年間延べ利用児童数が50人以上100人未満の場合には100万円、負担割合は国、府、市それぞれ3分の1です。

### 窓口業務について

**Q** 本市の窓口でのキャッシュレス決済やセミセルフレジの導入について、お考えをお聞かせください。

**A** キャッシュレス決済の導入は、市民の利便性、市民サービスの向上、社会全体の流れを鑑みても、必要であると認識しています。先行自治体の課題解決策を参考にしながら、導入に向けて検討してまいります。

**Q** 現在、市民課で使用されているレジスターは、どの様な仕様で、どんな機能があるのでしょうか。

**A** 証明書発行手数料用とパスポート発行手数料・収入印紙代用の2つのレジスターを使用しています。証明書発行手数料用のレジスターでは証明書ごとに手数料が異なるため、27項目のボタンが存在し、業務の正確性に努めています。

チーム泉佐野創生 代表  
野口 新一 議員



・「新型コロナウイルス」感染の現状と継続支援について  
・高齢者への支援について  
・ブルーインパルス招致による大阪・関西万博の機運醸成を

## 新型コロナウイルス感染の現状と継続支援について

**Q** 新型コロナウイルスが「2類」から「5類」へ移行した現状と、「給食費の無償化」や「就学援助費」の拡大等の継続について伺います。

**A** 感染症法が引き下げられた後の動向に沿った新型コロナウイルス感染症への継続的な対応やエネルギー・物価高騰対策を重点に、切れ目のない対策を行っており、今後も新型コロナウイルスウィルス感染症対策における安心確保のための対応を継続しながら、エネルギー物価高騰対策や地域活性化対策に重点を置くとともに、経済活動を好転させていく事業に取り組んでまいります。

給食費の無償化や就学援助費の拡大については、ふるさと納税の動向もあり、恒久的な事業に踏み込むことができない状況です。年度、年度の財政的な判断をしながらできるだけ継続したいと考えます。



## 大阪万博会場へのシャトルバス運行について

**Q** 2025年大阪・関西万博は、高齢者の方々にとって大阪府民としての誇りであり未来への希望です。ぜひこの機会に地元泉佐野駅から便利なシャトルバス運行を実現していただきたいと思えます。

**A** 本市域からの直行シャトルバスの運行については、2025年日本国際博覧会来場者輸送対策協議会の判断が必要となります。混雑回避の観点や周辺物流への配慮から輸送ルートが抑制されるため、本市独自の意向による輸送ルートの確保には一定のハードルがあると認識します。しかしながら、宿泊施設と連携し、協議会や協議会に参加する輸送事業者に働きかけることや、近隣自治体との共同シャトルバスの運行なども視野に入れ検討してまいります。



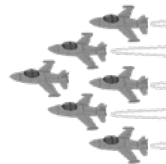
## ブルーインパルス招致による大阪・関西万博の機運醸成について

**Q** 関空開港30周年におけるブルーインパルス展示飛行招致の支援を

**A** ブルーインパルス展示飛行招致については、第3回みらい泉佐野子ども議会において、関西航空少年団員より「ブルーインパルスを泉佐野市に呼びたい」という要望があり、これが招致活動のスタートとなりました。地元の活性化、大阪・関西万博への機運醸成につながるものであると認識し、何より関西航空少年団の子ども達の熱い想いが成就しますよう招致にかかる申請手続きについて支援させていただければと考えています。

**Q** 万博開会式におけるブルーインパルス府内全域飛行実現に支援を

**A** 全域において飛行が実現した場合、万博に対する関心が更に高まり、周辺地域の活性化に寄与し、大きな効果もたらされると期待できますことから、本市としても可能な範囲で協力してまいりたいと考えています。



大庭 聖一 議員

・防災無線について  
・公園について



## 防災無線について

**Q** 防災無線のスピーカーを増やしたり、高さや向きを変えて聞きやすくは出来ませんか？

**A** 防災行政無線整備時の設計の段階より、スピーカーの設置可能位置、向き、能力を検討し、音の重なりなどを考慮して、効率的に音が伝わるよう決定しておりますので、これにより改善を図ることは難しいと考えています。

## 公園について

**Q** こども議会で要望の多いボール遊びができる公園など、どこにもある公園から、ここにしか無い個性的な公園整備は出来ませんか？

**A** ここにしか無い公園にするための手法は、公園に新たな施設やエンターテインメントを利用するなど多くのアイデアと提案を必要とし、そこには課題や検討すべき問題点も伴います。公園施設は、生活の質を向上させる重要な資源であり、まちづくりの寄与できる施設としての可能性について、検討してまいります。

# 高道 一郎 議員

高齢者支援について  
マイナカード総点検について



## 高齢者支援について

**Q** 全国や府内の自治体で高齢者の補聴器購入費補助制度が広がっている。認知症防止でも大きな効果がある。本市でも導入すべきだ。

**A** 全国や府内の状況及び助成する金額や条件の設定などの詳細内容を研究し、助成内容を検討の上、令和6年度当初予算で要求してまいりますと考えています。

## マイナカード総点検について

**Q** 「紐づけ」誤りにより、国は全国の自治体に総点検作業を要請している。本市での作業状況は？

**A** 「マイナンバーの紐付け誤りに関する総点検チーム」を9月7日に立ち上げたところです。具体的な総点検の進め方等は決定していませんが、スケジュールとして、国への総点検報告は、11月末までとなっています。総点検に漏れないよう慎重に、かつ効率的に業務を進めてまいります。



### ●お問い合わせ

泉佐野市議会事務局

## その他の一般質問

### 中庄谷 栄孝 議員

塾代助成等の拡充について  
さのぼアプリ化について



### 中村 慎作 議員

全国学力テスト・学習状況調査について  
家庭教育機能総合支援指導員の各校配置について  
小学校卒業時まで長泳げるように



※議員間の申し合わせにより、個人質問は年間2回まで希望の号に掲載し、それ以外の号は質問項目のみを掲載いたします。

## 表紙の写真



7月30日に「第5回みらい泉佐野子ども議会」を開催しました。

## 市議会だより編集委員

辻	西	向	布	高	副委員長	峰
中	野	江	田	道		浦
隆	辰	英	拓	一		修
	也	雄	也	郎		平

## 市議会を傍聴しませんか

### ◆12月定例会の日程表◆

- 12月4日(月) 本会議(議案説明)
- 12月5日(火) 総務産業委員会
- 12月6日(水) 厚生文教委員会
- 12月12日(火) 関空りんくうまちづくり特別委員会
- 12月13日(水) 行財政委員会
- 12月14日(木) りんくう総合医療センター対策委員会
- 12月19日(火) 本会議(一般質問)
- 12月20日(水) 本会議(一般質問)
- 12月21日(木) 本会議

※本会議及び委員会の傍聴につきましては、新型コロナウイルスの感染対策のため、状況により傍聴中止や席の間隔を開けていただくなどのご協力をお願いすることがあります。市議会のホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

※いずれの会議も午前10時開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

※手話通訳をご希望される方は、議会事務局までお問い合わせください。

### ●発行 / 泉佐野市議会

〒598-8550 泉佐野市場東1丁目1-1

### ●編集 / 市議会だより編集委員会

Eメール gikai@city.izumisano.lg.jp  
電話:072-463-1212 FAX:072-462-5918